

第162回
関東の奇祭

古河提灯竿もみまつり

令和4年12月3日(土)

◎時間:午後5時40分～午後8時30分(小雨決行)

◎会場:古河駅西口おまつり特設会場

主催/(一社)古河市観光協会 共催/古河市 主管/古河提灯竿もみまつり実行委員会
問合せ先/(一社)古河市観光協会事務局 TEL 0280-23-1266



自動車、火災、ケガ、入院の保険・がん保険・生命保険 お客様にあった最適な保険をご提案いたします。



株式会社プロテクトライフ

カインズプロテクト

I want to protect you

〒306-0015 茨城県古河市南町4-34 TEL 0280-30-5166

<https://protect-life.jp>



関東の奇祭

古河提灯竿もみまつり

3年ぶりに12月3日(土)、伝統の「古河提灯竿もみまつり」を開催いたします。

市内各団体が、20メートル近い竹竿の先につけた提灯を激しく揉み合いながら、相手の提灯の火を消し合う祭りです。「関東の奇祭」と言われております。

この祭りは、江戸時代古河藩領(現・栃木県野木町)であった野木神社の神官が、ご神体の神針を奉じて馬に乗り、神社の神領である七ヶ村の末社をめぐる「七郷めぐり」を終え、12月3日未明に帰社するのを、提灯を持って出迎えた人達が、寒さをしのぐために身体を揉み合ったのが始まりで、その名も「お帰り」と言われました。

日光街道の花柳界横山町が会場で、この沿道には、近郷近在から人々が参集し大勢の参拝者で賑わいました。

当日参加した若者たちは、「今夜べえだ、今夜べえだ」という掛け声を叫びました。楽しみ羽目をはずしていいのも、今夜だけという意味です。

現在の会場では、高さ約10メートルの矢来を設置し、各団体がぶつかり合いながら提灯のついた20メートル近い竹竿を激しく揉み合うさまは、誠に勇敢です。

ぜひご来場の上、ご観覧ください。

(一社)古河市観光協会 会長

渡辺 勉
齋藤 満

古河提灯竿もみまつり実行委員長

日程表(午後)

◎ 五時四十分～六時

開会式

◎ 六時十分～八時十五分

大人部門(競技もみ)

【予選】

【敗者復活戦】

【決勝】

◎ 八時二十分～八時三十分

閉会式

令和4年度 古河提灯竿もみまつり 参加団体

大人部門

雷電二丁目自治会

全原自治会

七軒町自治会

下三自治会

(二社)古河青年会議所

古河商工会議所青年部

古河市職員互助会

古河市子ども会育成連合会(三小学区)

古河市子ども会育成連合会(四小学区)

会場周辺地図



※お祭り当日のみ利用可

翌日朝7時00分以降に駐車してある車両はレッカー移動の対象になる場合があります。

交通規制にご協力ください

車両通行禁止区域
(15:00～22:00)

車両通行禁止区域
(16:00～21:30)

- ◆JR宇都宮線:上野東京ライン
湘南新宿ライン「古河駅」下車
西口徒歩1分
上野・新宿から60分、
宇都宮から45分
- ◆東武日光線「新古河駅」下車
タクシーで5分
- ◆館林インターチェンジから
約30分

【お問合せ】(一社)古河市観光協会 TEL:0280-23-1266

こがナビ

検索 <https://www.kogakanko.jp/>



古河桃むすめ募集!!

(一社)古河市観光協会では、古河桃まつりをはじめ様々なイベントを通して、古河市の魅力を伝えていただける方を募集します。



次の桃むすめは、あなたです

ご応募は
こがナビへ

新型コロナウイルスを含む感染症対策に、ご来場の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いします。